



三条北ロータリークラブ週報



シェカール・メータ RI 会長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
 第 2560 地区：高尾茂典ガバナー「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう。」
 三条北 RC：石川一昭会長「今こそ見せようロータリーの底力を！」

No. 32

会長：石川一昭 幹事：岡田大介 SAA：花井知之

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「外部卓話」
- ◆本日の出席：57名中27名
- ◆先々回の出席率：57名中51名 89.47%
(前年同期 80.36%)
- ◆本日のゲスト：
SPORTS DOJO KAGAYAKI
代表 伊達 皇輝 様
- ◆本日のオブザーバー：
米山記念奨学生 サポー ペーテル 君
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：
4/26 IM実行委員会 石川一昭
岡田大介、福岡信行、丸山 勝
長谷川哲昌、吉田文彦、羽賀一真
松山浩仁、齋藤孝之輔
4/28 三条東RC 福岡信行
5/2 三条南RC 石川勝行、樋口 勤
5/7 第4分区IM 33名

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 5月号(閲覧)
- ・ロータリーの友 5月号
- ・8クラブ有志ゴルフ大会のご案内
- ・週報 No.1660

会長挨拶：石川一昭 会長



皆さまこんにちは！先週土曜日のIM(都市連合会)に参加された会員の皆様ご苦勞様でした。また今回のIMを開催にあたり日程が幾度となく順延され講師の手配、会場の手配等々大変ご苦勞されました実行委員長の福岡会員には感謝いたします。また実行委員の皆様、早くからの準備大変ご苦勞様でした。お陰様で参加者の皆様からはお褒めの言葉を頂戴しコロナ渦の変則、時間短縮のIMにはなりましたが無事終わることが出来ました。ありがとうございました。

講師の空先拓海様が手品とは口という文字が3つある、つまり口が達者であることだと話されてましたが、私は違う視点から、手品とは口という文字をカタカナの口にしたとえますと、1つ目の口は世界のロータリアンの口、2つ目は2560地区のロータリアンの口、最後の3つ目の口は北ロータリークラブの口、つまり3つの口がしっかりと協力して手をつないでいくことではないでしょうか！

残り任期が1ヶ月少しとなりましたが残された任期を精一杯果たして参りたいと思います皆様のご協力を宜しくお願い致します。

幹事報告：岡田大介 幹事



- ・地区大会記念ゴルフ実行委員長より、ゴルフ大会の記念写真送付について
CD送付のデータ状態で届いております。プリントご希望の方は事務局までお申し付けください。データは後日、メール添付で参加者へお送りいたします。
- ・三条ローターアクトクラブより、
「三条RAC50周年記念事業「50km清掃活動」のご案内(二回目)」
日時:6月11日(土)8:00～9:00 集合場所:三条市中央公民館



第11回 役員理事会議事録		
開催日時	令和4年5月10日(火) 11:30~12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 16名(委任状 4名)/16名	
	石川一昭、松山浩仁、佐藤義英、岡田大介、石川友意、花井知之、石黒隆夫、福岡信行、丸山勝田口実仁佳、高橋研一、早川瀧雄、齋藤孝之輔、渡辺 徹、武田恒夫、森 宏	
協議事項	協議結果	
1. 新会員候補の件	安藤 宰 様	承認
2. 2022-23年度 会員救済支援対応(年会費の免除等)について		継続 審議
3. お花見夜例会決算報告案の件		承認
4. ネットワーク連絡員について報告	石川一昭 会長	承認
5. クールビズの件	6月7日(火)から、クールビズ対応	承認
6. にいがた緑の百年物語緑化推進委員会 令和4年度会員の継続について	10,000円 継続協力	承認
7. 骨髄バンク命のアサガオにいがた会費の件	今年度1回納入済 今回はしない	承認
8. その他 2025-26年度第40代会長選任について	6月8日(水)指名委員会開催	報告

ロータリー財団

ポール・ハリス・ソサエティ 認証

※

米山 忠俊 会員

※ 年間1000ドルの
寄付を約束された
会員



米山記念奨学会

奨学金授与 サボー ペーテル 君



委員会報告: 福岡信行 IM 実行委員長



先日のIMでは、実行委員の皆さま、司会をしていただきました齋藤さん、大橋さん、そして会員の皆さまのご協力により開催することができました。個人的には反省する事も多々ありますが、何とか無事に終えたことでほっとしております。これから決算書と報告書を作りまして終わりにしたいと思います。本当にありがとうございました。



ロータリー財団 BOX

5月10日現在累計 295,000円

石川 一昭 君 IM参加の皆様ご苦勞様でした。感謝です。

渋谷 義徳 君 財団に協力します。野口英世が1枚しかありませんので、気持ちだけです。

福岡 信行 君 羽賀委員長には、IMでソングリーダーをしていただきありがとうございました。

武田 恒夫 君 タクト素敵でした。

羽賀 一真 君 IMお疲れ様でした。ソングリーダーとして使った指揮棒を寄付します。今後の地区大会や周年事業で使ってください。

米山奨学 BOX

5月10日現在累計 213,000円

- 石川 一昭 君 IM参加の皆様ご苦勞様でした。感謝です。
福岡 信行 君 IMでは皆様の御協力に感謝いたします。
齋藤孝之輔君 先日のIMはお疲れさまでした。協力します。
落合 益夫 君 BOXに協力。
吉田 文彦 君 ペーテル君も来日出来、平和の大切さをヒシヒシと感じています。
米山奨学生を支援し、世界平和に活躍してもらいましょう!!



スマイル BOX

5月10日現在累計 768,000円

- 石川 一昭 君 IM参加の皆様ご苦勞様でした。本日の卓話、伊達様宜しくお願い致します。
岡田 大介 君 IM参加の皆様大変ご苦勞様でした。
花井 知之 君 先日のIMは欠席してすみませんでした。ゴルフコンペとかさなってしまうと、本来ならばお詫びに多額の寄付をしなければならないと思うのですが、IMの事が気になってスコアが悪くてそうとうな出費になりました。よって1,000円ですみません。
福岡 信行 君 先日のIMでは皆様方からのご協力で開催する事ができ、ありがとうございます。
森 宏 君 福岡さん、IMご苦勞様でした
米山 忠俊 君 IMご苦勞様でした。
佐藤 義英 君 IM御苦勞様でした。BOXに協力!!
外山 裕一 君 IM参加の皆さん、ご苦勞様でした。実行委員の皆さん、ありがとうございます。
吉田 文彦 君 本日の外部卓話 伊達様よろこそ北ロータリークラブへ。心から歓迎します。
卓話ありがとうございます。
宮川雄一郎君 伊達さん本日はよろしくお願ひします。
武田 恒夫 君 今月いよいよ10(トウ)年取って52才になります。
落合 益夫 君 BOXに協力。
田中耕太郎君 BOXに協力です。
石川 友意 君 伊達様の卓話に感謝して!! 先日のIMご参加の皆様ご苦勞様です。
金子太一郎君 本日 伊達様の卓話を楽しみにしています。



本日の行事：「外部卓話」



講師紹介 宮川 雄一郎 プログラム副委員長

今日お話しいただく伊達皇輝さんは弥彦村出身で、第11代マーシャルアーツ日本キックボクシング連盟 ウェルター級チャンピオン、亜細亜統一格闘技協会 2000 ウェルター級チャンピオンでいらっしゃいます。

現在は燕市にあるSPORTS DOJO KAGAYAKI 代表として後進の指導と、習いに来られる方のインストラクターとして活動されながら、市民講座や学校での運動指導・トークショーなど幅広く活躍しておられます。今日はその取り組みや活動をお話しいただきます。伊達様よろしくお願ひいたします。



「キックボクシングは人生だ」

SPORTS DOJO KAGAYAKI 代表 伊達 皇輝 様



皆さんこんにちは。

SPORTS DOJO KAGAYAKI
伊達皇輝です。普段は小学生を相手にお話ししているんですが、皆さんのような

大先輩の前ですごく緊張しております。少しでも楽しいお話ができればと思いますのでよろしくお願いいたします。

最初に新潟一番の特番に出させていただいた映像を、私の自己紹介がてら見ていただきたいと思います。

・・・DVDの視聴・・・

ご覧いただいた様に普段キックボクシングの指導をさせていただいております。今日は折角なので、自分も勉強させていただけると思って来させていただきましたので、よろしくお願いいたします。

私は高校を卒業して18の時にキックボクシングを始めました。うちは母子家庭で子供の頃、お金の面で母親に苦勞をかけてきましたので、何か恩返しができるかと思ったことがきっかけです。もともとはプロレスが好きだったのでプロレスラーになりたかったのですが、当時プロレスラーは体が大きな人しかできないという職業でありまして、あの当時は無理だなと思いましたが、リングというものに上がって戦ってみたい思いがあり、体重別のあるキックボクシングを選びました。

21の時に初めて後楽園ホールでタイトルマッチに挑みました。23の時にソウルで亜細亜タイトルマッチに出て、チャンピオンになりました。その頃は恥ずかしい話、チャンピオンになった事で気持ちが天狗になってしまい、調子に乗っている時期でした。そんなある時、自分の人生を変える出来事がありました。真空飛び膝蹴りを得意とされた伝説の沢村忠さんのトークショーに参加する機会がありまして、初めて沢村さんにお会いしました。沢村さんは200試合くらいしていましたが、最後はどんなピンチになっても真空とび膝蹴

りで勝つ八百長だと聞いていました。真剣勝負でチャンピオンになり天狗になっていた自分は、沢村さんを馬鹿にしていました。2時から始まるそのトークショーに、2時になっても沢村さんは現れず、司会の方から「沢村さんは交通事情で遅刻されます」と連絡されました。調子に乗っていた自分は「おっせえなあ、ふざけんなよ。」という気持ちで待っていました。遅れる沢村さんを待っている間、沢村さんの昔の試合のビデオ観賞で時間を繋ぐことになり、八百長試合と聞いていました自分は馬鹿にした気持ちで、そんなの見たって仕方ないだろうくらいに思っていました。

しかし、見ていた試合にびっくりさせられました。沢村さんがハイキックで顔面を蹴られてぶっ倒れるんですよ。普通だったら勝てないくらいなんですが、沢村さんはフラフラになりながら立ち上がってまた戦うんですよ。それがすごいと思ったんです。八百長で試合に勝つことができても、八百長で立ち上がる事って出来ないと思います。本当にぶっ倒れてもう無理だという状態でも立ち上がって戦うんです。それを見た時、それだけで感激してしまって、最後沢村さんに会いたいと思ったんです。

20分遅れくらいで沢村さんは入ってきました。当然、沢村さんは昔のスーパースターなので、「みんな待たせたな！」みたいな感じで来ると思ったんですが、入り口から深々と頭を下げ「沢村です。遅刻して申し訳ございません。」と、おっしゃるその姿に「わーすごい」って思いました。その後沢村さんが現役時代のお話をされました。印象に残っている話は、普段は一食しか食べないそうです。厳しくカロリー計算をして、でもその一食はすごく好きなものを食べるというお話をされました。

中でも、私の人生を変えるきっかけとなった話が、昔、極真空手という空手の世界に中村忠さんという方がいらっしゃって、中村忠さんにあこがれた沢村忠さんは一文字変えてプロキックボクシング界にデビューしたという事を、本で読んだ

ことがあったんです。その読んだ本はフィクションが多いと聞いていましたが、たまたま質問コーナーに「沢村さんは中村忠さんを尊敬していると聞いていますが、今もその気持ちに変わりはありませんか。」と質問した方がいらっしゃいました。沢村さんからの答えは「中村忠さんとは、どういった職業の方でいらっしゃいますか。」というものでした。実際、沢村さんは中村さんを知らなかったのです。

司会の方が「極真空手の伝説の選手です」といった時に「そういった方がいらっしゃるのですね。私は、空手家でもキックボクサーでも、ラーメン屋さんでもケーキ屋さんでも、大工さんでも、一生懸命頑張る人間はすべての人が尊敬に値すると思います。」って言ったのです。当時、私も引退に近づいて世代が変わろうとしている頃で、後輩にあたるキックボクサーの魔裟斗選手でキックボクシング界が盛り上がりとしておりました。でも、やっぱり年をとっても魔裟斗選手には、あの当時負けない自信があったんです。どうしてもどこかで、おれはチャンピオンだという、今のチャンピオンを認めないという慢心の気持ちがあったんですが、沢村さんの言葉を聞いた途端、それがすごく恥ずかしくなりました。それから魔裟斗選手や、当時のチャンピオンたちとも仲良く尊敬して話ができるようになったんです。調子に乗っていた自分が本当に恥ずかしく感じました。「全ての頑張る人が尊敬に値する」という言葉が忘れられません。

立食パーティーでの食事の時間、沢村さんが「参加の全ての人にサインを書きます」と言ってサインを書いているうちに、食事がほとんどなくなってしまったんです。私の食べ物はいいのか！って言うのかと思ったら、「皆さんのサインを書いていたら、おなかがすきました。私も何かつまませてもらう。」と言って、残ったウインナーをパクパク食べていました。本当に偉い人は威張ったりもしない姿に感激しました。

最後に沢村さんに、自分の威張っていたそんな気持ちを素直に伝え、キックボク



シングが嫌いになる時期もあったんですが、沢村さんに会って気付くことができたことと伝えたところ、沢村さんが私に言ってくれた言葉が「どんなに困難でも向かっていったらいいよ！キックボクサーなんだもん。いかなる時も全力でね。」って言うてくれました。その時本当に涙が出て、人生が変わりました。威張っていた自分がすごく恥ずかしく感じて、チャンピオンがすごいんじゃないって、強い男って優しいんだなと思って自分も変わることができました。

私なんて、皆さんの前で話せるような人間じゃないのですが、こういった機会をいただき、自分の恥ずかしく威張っていた時期のお話をさせていただきました。沢村さんは何年前に亡くなりましたが、私にとっても伝説のキックボクサーで、尊敬する人だと思っています。あの時の出会いは忘れられませんし、今でも道場の生徒さんたちに言っていますが、「いい出会いはいっぱいあるけど、本当に忘れられない出会ってそんなにあるものじゃない、そういった出会いは絶対大事に、そして忘れないように心に刻み大切にしていこう」と伝えていきます。

私は、母子家庭で厳しい祖父のいる家で育ちました。キックボクサーになって、勝って大きなトロフィーを持って帰ると、その祖父がとても驚きまして「そんなもんもらってきたんか！」って言うんです。それから毎回勝ってトロフィーを持って帰る度、本当に祖父が驚くのです。それが自分でも面白くなってきて、もしチャンピオンベルトを持って帰ったら祖父はどんな驚く顔をするのだろうと思ったわけです。そのことが目標になっていき、試合で戦うことも本当のライバルが相手じゃなく、トロフィーを持って帰ることの戦いって感じがして、持って帰れば祖父がびっくりすることを励みに頑張っていました。

子供の頃は、運動神経も良くなく体育で5をとった事もなく、リレーのメンバーにもなった事ありません。そして、喧嘩の強い番長みたいな子でもない私がチャンピオンになれたのは、祖父の驚く顔が見たかったという、それだけでした。

祖父がいなければチャンピオンになれなかっただろうし、祖父は自分のライバルだったんだと思います。



【お詫び】4月26日 No,1660 号の地区大会記念ゴルフ大会参加者名に誤りがございました。

訂正してお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

参加者(敬称略): 柄沢憲司、森 宏、外山晴一、瀧岡 茂、中山正義、松山浩仁、武田恒夫、齋藤孝之輔
丸山 勝、佐藤義英、石川一昭、岡田大介、樋口 勤、坂内康男、早川瀧雄